

日常生活自立支援事業の金銭管理における不適切な処理事案について

このたび、「日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の契約利用者様の金銭管理において、本会の職員が、不適切な処理により多額の使途不明金を生じさせるという、決してあってはならない事案が発覚いたしました。

利用者様をはじめ、市民の皆様や多くの関係の方々に多大なご迷惑をおかけするとともに、信頼を著しく損ねる結果となり、心よりお詫び申し上げます。

使途不明金が発生している利用者様につきましては、本会として誠心誠意対応させていただきます。

また、内部管理体制の不備があったことを深く反省するとともに、二度とこのような事態が生じないように、再発防止に向けてチェック機能の整備や職員の意識改革の徹底を図り、全職員が一丸となって信頼回復に取り組んでまいります。

令和4年 5月20日

社会福祉法人釧路市社会福祉協議会
会長 土井英昭